

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(1)-ア	全産業における労働生産性の向上	施 策	①リゾテックおきなわの推進による産業DXの加速化
			施策の小項目名	○全産業におけるDX促進
主な取組	i-Construction及びBIM／CIM等の促進		対応する成果指標	各種支援によりDXの取組が促進された企業数（累計）
施策の方向	・小売業や飲食店・宿泊業等サービス業における予約・注文のオンライン化やキャッシュレス決済の導入、建設産業におけるi-Construction及びBIM／CIM等の促進、医療・介護分野におけるロボット・ICT化、農林水産業におけるドローン活用及びデータ分析等による生産性向上など、全産業におけるDXを促進します。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
建設現場における生産性向上と労働環境の改善を目的に、講習会の開催等によりi-Construction等の促進を図る。	県	i-Construction及びBIM／CIMに関する要領改定及び普及・啓発の講習会の開催		
		講習会の開催回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	土木建築部技術・建設業課		【 098-866-2374 】	関連URL
				-

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

公共事業支援統合情報システム事業 ICT研修委託業務

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

県単等

委託

990

990

令和7年度活動内容

ICT施工技術者支援者育成講習会を2回開催し、ICT活用工事について普及を図った。

予算事業名

公共事業支援統合情報システム事業 ICT研修委託業務

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

1,000

令和8年度活動計画

ICT施工技術者支援者育成講習会を開催し、ICT活用工事について普及を図る。

活動指標名

講習会の開催回数（累計）

R7年度

進捗状況

活動概要

実績値

R5年度

R6年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

—

—

2回

1回

100.0%

順調

ICT施工技術者支援者育成講習会を2回開催し、ICT活用工事について普及を図った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

目標のICT施工技術者支援者育成講習会を開催するとともに、ICT活用工事の対象となる工種の追加するなど、取り組みは順調である。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

反映状況

引き続き講習会を開催することで、ICT活用工事への取り組みを促進させ、生産性向上と労働環境の改善を図る。

講習会を2回実施し、小規模な工事でのICT活用の普及促進を目的とした新要領（案）についても講習会と合わせて説明した。

- 2 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	ICT活用工事を促進させるため、講習会の開催等により、周知を図る必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	ICT活用工事については、受発注者に対する意識づけが重要なため、引き続き講習会を開催することで取り組みを促進させ、生産性向上と労働環境の改善を図る。